

「令和6年能登半島地震」への対応について

日本赤十字社福井県支部
(令和6年1月15日11:00調製)

1 地震の概要

- 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- 震源地 石川県能登地方(震源の深さ:16km)
- 地震の規模 マグニチュード7.6
- 震度状況
 - 石川県:震度7(志賀町)、震度6強(七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町)
 - ※ 福井県:震度5強(あわら市)、震度5弱(福井市、坂井市)
 - 石川県能登に大津波警報、福井県沿岸等に津波警報発表
- 被害状況(1月14日14:00現在:石川県)
 - 死者 221名(うち13名関連死) 安否不明者24名
 - 負傷者 1,000名以上、住宅被害12,000棟以上
 - インフラ・ライフライン(土砂崩れ、道路寸断、断水、停電など)
 - ※ 福井県:軽傷者6名、土砂流出、道路液状化、一部地域で断水ほか
- 避難状況

市町村避難所	<u>389</u> か所	<u>19,017</u> 人
県避難所(1.5次)	<u>2</u> か所	<u>241</u> 人
〃(2次:旅館・ホテル棟)		
	<u>18</u> か所	<u>780</u> 人

2 日赤福井県支部の対応状況

- 支援チーム等の派遣
 - コーディネーターチーム
 - 第1班(3名:1月2日~4日の3日間)
救護班の派遣調整
 - 救護班
 - 第1班(7名:1月2日~4日の3日間)
高齢者施設でのアセスメントを実施
 - 第2班(8名:1月8日~11日の4日間)
避難所等での巡回診療、コロナ患者等への対応、感染管理指導、薬剤処方等
 - DMA T
 - 患者搬送・受入対応(6名:1月6日)
能登町(柳田温泉病院)⇒福井空港SCU⇒福井赤十字病院
 - 第1班(5名:1月8日~13日の6日間)
患者搬送・受入支援(珠洲市→小松市民病院)
石川県立中央病院での医療支援



小松空港SCUに移送されてきた患者の病院搬送
患者搬送に必要な新たなSCUの設営・指揮（石川総合スポーツC）

- ・ 救援物資の搬送

（1月3日：救護奉仕団延べ6名の協力）

毛布、安眠セットをそれぞれ穴水町、珠洲市に搬送
穴水町（毛布 500 枚、安眠セット 50 セット）
珠洲市（毛布 500 枚、安眠セット 51 セット）

（1月5日）

毛布 500 枚を富山県支部に搬送

（1月6日）

ラップポン（簡易トイレ）10台を石川県支部に搬送

- ・ 「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付開始

（令和6年1月4日～12月27日）

- ・ 日赤石川県支部災対本部へ支援要員

派遣（1名：令和6年1月14日～18日の5日間）



3 福井赤十字病院における患者受入

- ・ 1月7日 2名受入

柳田温泉病院（能登町）⇒福井空港SCU⇒福井赤十字病院

- ・ 1月9日 5名受入

市立輪島病院⇒自衛隊によって福井空港にへり搬送⇒福井赤十字病院

※下線部は追加・更新箇所、網掛け部は未確定部分